新しい幸せを、わかすこと。
NORITZ

ESGデータブック：環境

更新日 2026.04.28

「エコ・ファーストの約束」数値データと、環境パフォーマンス報告の指標を集約しています。
環境データの集計期間は毎年(1 ～ 12 月) です。
実績集約と第三者保証のタイミングにより1年以上前のデータのままになっている項目がありますが、随時最新のものに更新しております。

【各データの集計範囲】
①ノーリツグループ 国内生産拠点
株式会社ノーリツ（明石本社工場・明石事業所・加古川事業所）、株式会社アールビー、株式会社ハーマン、株式会社多田スミス
大成工業株式会社、信和工業株式会社、株式会社エスコアハーツ
②ノーリツグループ 国内営業拠点

エコ・ファーストの約束

■約束１：脱炭素社会の構築に積極的に取り組みます。

～2050年までに製品・事業活動とも海外を含むCO_2排出量をゼロ化し、「カーボンニュートラル」を目指す～

【1】製品及び事業活動を通じ、CO_2総排出量の削減に取り組みます。
①製品使用時のCO_2 ：2030年までに30％以上削減 （2018年比）
②事業活動のCO_2 ：2030年までに50％以上削減 （2018年比）
※範囲：日本国内
※目標レベル：SBT（Science Based Targets）相当＝パリ協定と整合性のある科学的根拠に基づいた排出削減目標

【2】RE100に加盟し、事業活動で使用する電力の再生可能エネルギー100％化に取り組みます。
①2030年：国内生産事業所で使用する電力の再生可能エネルギー100％化
②2050年：海外グループ会社を含む全事業所で使用する電力の再生可能エネルギー100％化
※RE100（Renewable Energy 100）：事業活動で使用する電力の再生可能エネルギー100%化を推進する国際イニシアチブ

【 CO_2総排出量の削減に向けて 】範囲：ノーリツグループ（国内）

製品使用によるCO_2排出量（単位：万t-CO_2） **※スコープ3 カテゴリー11**

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年目標	2026年目標	2030年目標
CO_2排出量	1,949	1,861	1,725	1,443	1,777	1,449	1,358	–	–	–
2018年比較(%)	0.0	▲ 4.5	▲ 11.5	▲ 26.0	▲ 8.8	▲ 25.7	▲ 30.3	▲ 19.0	▲ 20.0	▲ 30.0

事業活動によるCO_2排出量（単位：t-CO_2） **※スコープ1・2**

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年目標	2026年目標	2030年目標
CO_2排出量	26,206	21,597	18,780	17,641	18,623	19,571	19,260	–	–	–
2018年比較(%)	0.0	▲ 17.6	▲ 28.3	▲ 32.7	▲ 28.9	▲ 25.3	▲ 26.5	▲ 37.9	▲ 40.0	▲ 50.0
森林カーボンオフセット実施量	△ 450	△ 450	△ 450	△ 450	△ 450	△ 450	△ 450	–	–	–
CO_2排出量（カーボンオフセット後）	25,756	21,147	18,330	17,191	18,173	19,121	18,810	–	–	–
CO2排出量/電力量（t-CO2/MWh）		–	0.57	0.56	0.54	0.62	0.59	–	–	–

【 RE100 ： 2030年に再生可能エネルギー比率100%を目指して 】範囲：国内生産事業所

国内生産事業所の消費電力量（単位：kWh）

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
消費電力量	31,005,861	29,649,914	29,177,367	27,448,631	30,320,951	28,192,654	30,334,837
うち再生可能エネルギー量	1,370,000	1,220,000	1,266,128	1,364,586	1,256,308	1,334,548	1,947,828
再生可能エネルギー比率（%）	4.4	4.1	4.3	5.0	4.1	4.7	6.4

■約束２：資源循環型社会（サーキュラーエコノミー）の構築に積極的に取り組みます。

【1】国内事業所における廃棄物発生量を2030年までに40％以上削減することを目指します。（2018年比）

【2】給湯器リサイクル事業を推進し、使用済み給湯器の資源を有効活用します。
また、分解・分別作業を福祉事業者様に委託する事で、障がい者の就労機会を創出します。

生産活動に伴う廃棄物発生量（単位:トン）

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2026年目標	2030年目標
廃棄物発生量	4,810	4,651	3,351	2,968	3,444	2,871	3,064	3,117	2,880
2018年比較(%)	0.0	▲ 3.3	▲ 30.3	▲ 38.3	▲ 28.4	▲ 40.3	▲ 36.3	▲ 35	▲ 40
有害廃棄物発生量	49	121	65	48	59	35	24		

使用済み製品のリサイクル量（単位:トン）

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
自社でリサイクルしている量	1,087	1,365	1,149	1,312	1,080	1,555	1400

原材料投入量（単位:トン）

	－	－	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
総量	－	－	32,452	27,404	35,886	25,827	27,746
金属材料	－	－	31946	26,875	35,170	25,338	27,090
樹脂材料	－	－	506	529	716	489	656

■約束3:自然共生社会の構築に積極的に取り組みます。

【1】製品及び事業活動を通じ、容器包装の削減（温水機器、厨房機器）に取り組み、生態系の保護に貢献します。

【2】生物多様性・生態系の保護のため、森林カーボンオフセットサービス(450t-CO_2/年以上）を通じ、
本社がある兵庫県の森林育成と間伐材利用の促進に継続的に取り組みます。

森林カーボンオフセット（単位:t-CO_2）

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
森林カーボンオフセット実施量	△ 700	△ 700	△ 700	△ 1,000	△ 750	△ 450	△ 485	△ 450	△ 450

2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025	累計
△ 450	△ 450	△ 450	△ 450	△ 450	△ 450	△ 8,385

■約束4:双方向の「社会･環境コミュニケーション」に積極的に取り組みます。

【1】TCFDに賛同し、気候変動に関するリスクと機会およびその財務への影響等について積極的な情報開示に努めます。
＜TCFD に基づく情報開示＞
https://www.noritz.co.jp/company/csr/pdf/tcfd.pdf
※TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）：気候関連財務情報開示タスクフォース

【2】社会･環境からの要請･期待に応える「ESG」に当社が重視する「Q(品質)」を加えた「Q+ESG」を事業活動の基盤とし、
社会の継続的発展および企業の持続的成長の実現を目指します。
※ESG（Environment：環境、Social：社会、Governance：ガバナンス）

環境負荷データ

温室効果ガス排出量（単位：t-CO_2）

※第三者保証取得済(検証基準：ISO14064-3、保証水準：「限定的保証」)_ 保証書はこちら

スコープ		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	集計範囲
スコープ1　直接排出分（ガス、灯油等）		8,909	8,038	7,030	6,651	7,473	6,749	6,452	ノーリツグループ（国内）
スコープ2　間接排出分（電気）		17,297	13,559	11,750	10,990	11,150	12,822	12,808	
スコープ3		20,196,548	19,382,075	17,921,473	14,964,496	18,452,383	15,083,258	14,168,886	ノーリツ単体
スコープ3　内訳（カテゴリ）	1.購入した製品・サービス	662,296	716,265	627,555	498,313	655,338	553,268	548,320	
	2.資本財	14,979	21,967	12,984	13,196	7,562	11,083	16,019	
	3.燃料およびエネルギー関連活動	1,248	1,077	1,834	1,742	1,915	1,611	1,160	
	4.輸送、配送（上流）	20,351	20,985	19,977	13,542	15,806	17,844	18,668	
	5.事業から出る廃棄物	33	34	25	23	22	18	17	
	6.出張	363	355	289	286	279	272	266	
	7.雇用者の通勤	1,271	1,189	924	928	884	880	864	
	8.リース資産（上流）	2,270	2,136	1,758	1,518	1,333	1,395	1,365	
	9.輸送、配送（下流）	973	987	186	106	128	109	85	
	10.販売した製品の加工	–	–	–	–	–	–		
	11.販売した製品の使用	19,489,048	18,613,474	17,252,507	14,432,440	17,766,231	14,494,269	13,579,835	
	12.販売した製品の廃棄	3,492	3,384	3,222	2,248	2,885	2,508	2,287	
	13.リース資産（下流）	222	222	213	154	–	–		
	14.フランチャイズ	–	–	–	–	–	–		
	15.投資	–	–	–	–	–	–		
スコープ 1＋2＋3　合計		20,222,754	19,403,672	17,940,253	14,982,138	18,471,006	15,102,829	14,188,146	ー

エネルギー使用量

※2023年度実績より第三者保証取得済(検証基準：ISO14064-3、保証水準：「限定的保証」)_ 保証書はこちら

	単位	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	集計範囲
電気	kWh	34,842,376	33,670,050	30,796,144	28,852,679	31,849,125	29,300,864	29,958,575	ノーリツグループ（国内）
都市ガス	㎥	2,647,182	2,275,000	1,989,828	1,935,502	2,119,836	1,781,013	1,718,949	
LNG	kg	767,430	767,850	670,250	638,790	725,720	707,490	760,460	
LPG	kg	121,296	113,710	101,630	83,135	129,068	165,106	145,903	
メタン	㎥N	2,180	27,350	28,586	27,588	31,137	25,877	30,467	
ブタン	kg	900	700	700	950	1,200	1,350	700	
HLガス	㎥	–	–	14	7	7	7	–	
灯油	L	159,289	128,302	120,324	107,960	119,513	87,980	95,018	
A重油	L	60,000	63,000	23,000	–	–	–	–	
ガソリン	L	–	–	15,213	5,458	5,540	5,706	5,517	
軽油	L	–	–	–	–	–	–	774	

※上記電気使用量に自家発電使用量は含まない

水資源（単位：千㎥）

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	集計範囲
水資源取水量	247	221	170	187	178	187	193	ノーリツグループ（国内）
水資源排水量	247	221	170	187	178	187	193	

水質汚染物質排出量調査結果（COD/BOD）

ノーリツグループでは、基本的にBODの影響する生産活動はおこなっておりませんが、排水する下水道の水質調査を定期的に実施し、成分分析をおこなっています。調査対象事業所で、基準値を下回っています。

		2021年	2022年	2023年	2024年	集計範囲
	基準値mg/l	測定値mg/l				
COD排出量（雨水測定）	100	8.5	9.1	8.4	3.9	ノーリツ NAM事業所
BOD排出量（雨水測定）	100	1	2	2	4	
BOD排出量（汚水測定）	600	78	280	360	110	

その他

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	集計範囲
環境法令違反（水を含む）単位：件	0	0	0	0	0	0	ノーリツグループ全事業所
環境法規制違反による罰金額（水を含む）単位：円	0	0	0	0	0	0	

※ノーリツグループ（国内）では大気汚染防止法規制対象設備の保有はない
※事業上使用するPRTR法の第一種指定化学物質については、取扱量・排出量・移動量の把握・管理を適切に行い、軽減・代替を推進している

環境マネジメント（ISO14001認証取得状況）　※2025年1月現在

株式会社ノーリツ生産系事業所 （全3事業所認証取得済　取得率100%）

拠点名	取得年月
NAM事業所	1997年3月
加古川事業所	1999年6月
明石事業所	2000年3月

国内生産系グループ会社 （全12事業所認証取得済　取得率100%）

拠点名	取得年月日
信和工業(株)本社・本社工場	2000年3月
信和工業(株)加古川工場	2024年12月
大成工業(株)本社工場	2004年2月
大成工業(株)播磨第二工場	1999年11月
大成工業(株)播磨第三工場	2006年12月
大成工業(株)稲美工場	2004年2月
大成工業(株)明石工場	2024年12月
(株)アールビー神立工場	2001年2月
(株)アールビーつくば工場	1999年6月
(株)ハーマン	1999年11月
(株)多田スミス	2002年1月
(株)エスコアハーツ	2010年10月

海外生産系グループ会社 （全6事業所中、4事業所認証取得済　取得率66.7%）

拠点名	取得年月日
能率（上海）住宅設備有限公司	2010年3月
東莞大新能率電子有限公司	2007年3月
櫻花衛厨（中国）股份有限公司	2008年6月
佛山市櫻順衛厨用品有限公司	2014年5月